

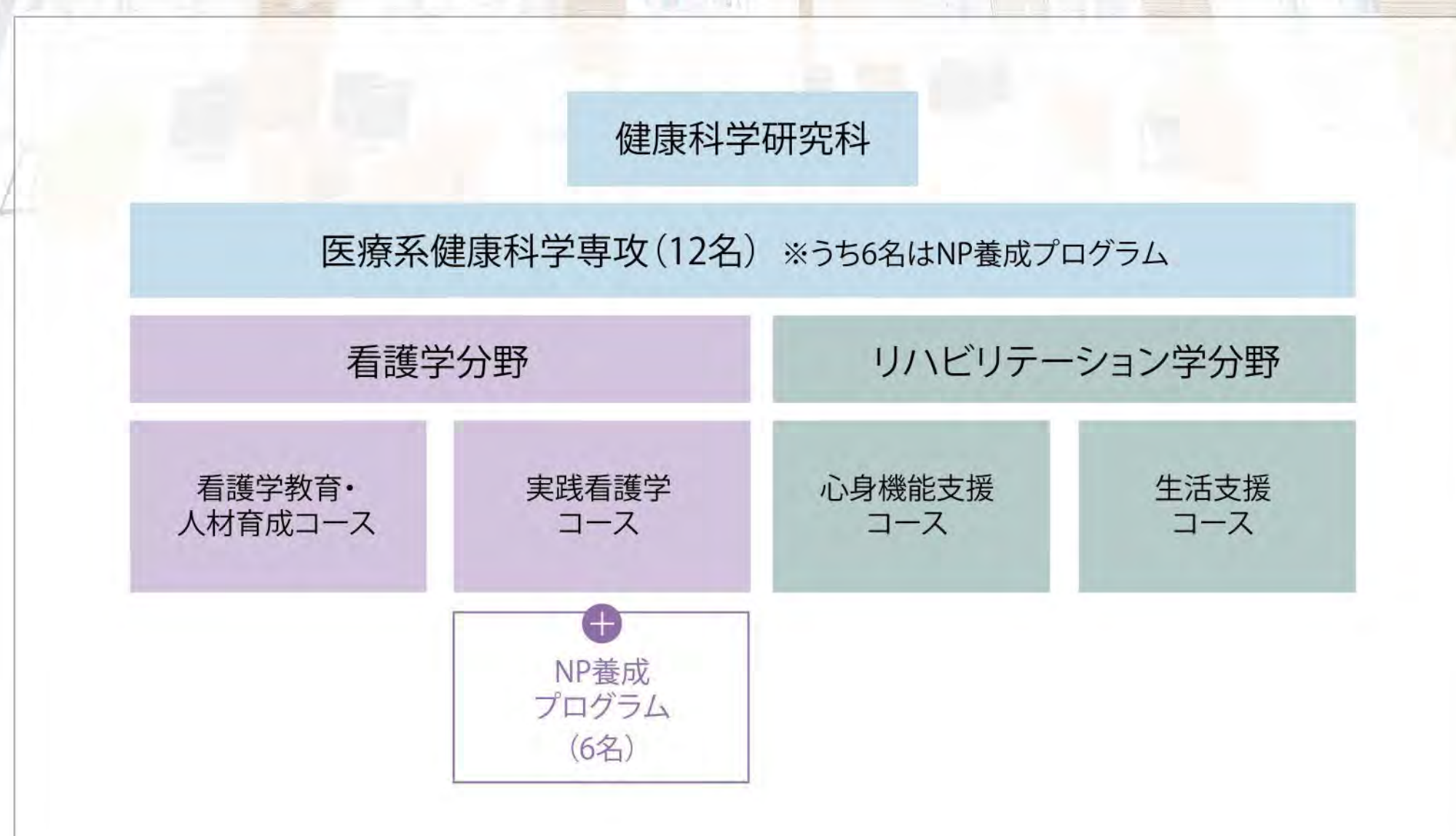
令和健康科学大学大学院 健康科学研究科

(仮称)

設置認可申請中
令和7年4月開設予定

大学院の 目的

本大学院は看護学分野とリハビリテーション学分野を基盤とした学びに立脚し、分野横断的かつ学際的な教育研究の実践を通して、現代の保健・医療・福祉の課題解決に科学的に取り組むことにより、我が国の健康福祉に貢献することを目指します。



入学定員 12名

※うち6名は
実践看護学コース
(NP養成プログラム)

養成する 人材像

地域の健康を担う医療人として将来指導的立場で活躍するための、高度かつ広範な専門的能力、マネジメント能力、実践に活用できる研究能力及び専門職連携能力を有し、対象者や地域の健康状態を科学的かつ包括的に評価し、健康課題の解決ができる人材を養成します。

アドミッションポリシー

～入学者受入れの方針～

- 1) 志望する専門分野における基礎知識と実践経験を有する者
- 2) 健康支援に対する広い視野と探究心を持ち、自律的に学ぶ姿勢を有する者
- 3) 研究に対する展望を持ち、柔軟で論理的な思考を育む意欲を有する者
- 4) 豊かな人間性と倫理観を備えており、専門分野の発展へ貢献する意思を有する者

出願資格

学校教育法等が定める大学院入学資格を満たした上で、原則として、保健医療福祉関係(医療に携わる職業)の国家資格を取得し、実務経験を5年以上(通算可)有することを必要としています。

ディプロマポリシー

～学位授与の方針～

看護学分野

- 1) 健康支援が必要な人々やその家族を理解し、地域社会を支援できる柔軟で豊かな人間性と医療人としての倫理観を有している。
- 2) 医療人として健康課題を解決するために必要な看護学の専門分野に関する高度な知識、判断能力、臨床・臨床実践で活用できる看護技術とマネジメント能力を修得している。
- 3) 地域社会における対象者の身体的・精神的・社会的な健康状態を科学的かつ包括的に評価し、看護学の観点から、保健医療福祉の質向上に必要な取り組み方法について、看護教育学、看護管理学、地域包括ケア、看護実践学における各専門領域の視点で、考察・開発する実践的な研究能力を有している。
- 4) 保健医療福祉の現場や地域における潜在的・顕在的なニーズや課題を看護学の観点から明確にし、その解決に向けた科学的かつ専門職連携に基づく協働的な方法を提示できる。

リハビリテーション学分野

- 1) 健康支援が必要な人々やその家族を理解し、地域社会を支援できる柔軟で豊かな人間性と医療人としての倫理観を有している。
- 2) 医療人として健康課題を解決するために必要なリハビリテーションの専門分野に関する高度な知識、判断能力、臨床・臨床実践で活用できるリハビリテーション技術とマネジメント能力を修得している。
- 3) 地域社会における対象者の身体的・精神的・社会的な健康状態を科学的かつ包括的に評価し、リハビリテーション学の観点から、保健医療福祉の質向上に必要な取り組み方法について、心身機能支援、生活支援における各専門領域の視点で、考察・開発する実践的な研究能力を有している。
- 4) 保健医療福祉の現場や地域における潜在的・顕在的なニーズや課題をリハビリテーション学の観点から明確にし、その解決に向けた科学的かつ専門職連携に基づく協働的な方法を提示できる。

コースの概要・特色

看護学分野とリハビリテーション学分野の2分野があり、看護学分野には「看護学教育・人材育成コース」と「実践看護学コース」が、リハビリテーション学分野には「心身機能支援コース」と「生活支援コース」の4コースが設定されています。

看護学分野

看護学教育・人材育成コース 学位:修士(看護学)

「看護管理学領域」、「看護学教育領域」、「地域包括ケア領域(精神看護学を含む)」3つの領域に関して看護の専門性を深め、教育および研究に関する能力をより高めるためのコース。



実践看護学コース 学位:修士(看護学)

看護に関するより高度な専門知識と技術を修得し、実践力と研究に関する能力をより高めるためのコース。大学院の修士単位32単位を履修し、日本NP大学院協議会の教育課程に必要な科目と自由科目に配当されたNP養成関係科目と合わせて74単位を履修することにより診療看護師(NP)資格認定試験を受験可能です。また、厚生労働省が指定する特定行為の要件を満たした特定行為が認定され、「特定行為研修修了者」として厚生労働省に届け出されます。NP養成関係科目の開講は、全日制となります。

※診療看護師(NP)
診療看護師(NP)は、「日本NP教育大学院協議会」が認めるNP教育課程を修了し、本協議会が実施するNP資格認定試験に合格した上で、患者のQOL向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき一定レベルの診療を行うことができる看護師をいいます。令和健康科学大学は、日本NP教育大学院協議会の会員校で、大学院教育課程の認定申請を予定しています。

リハビリテーション学分野

心身機能支援コース 学位:修士(リハビリテーション学)

ICF(国際生活機能分類)に基づき、対象者の心身機能や身体構造に基盤を置き「運動機能」「脳機能」および「摂食嚥下機能」の3つの領域に関して、高度な専門知識と技術、教育および研究に関する能力をより高めるためのコース。



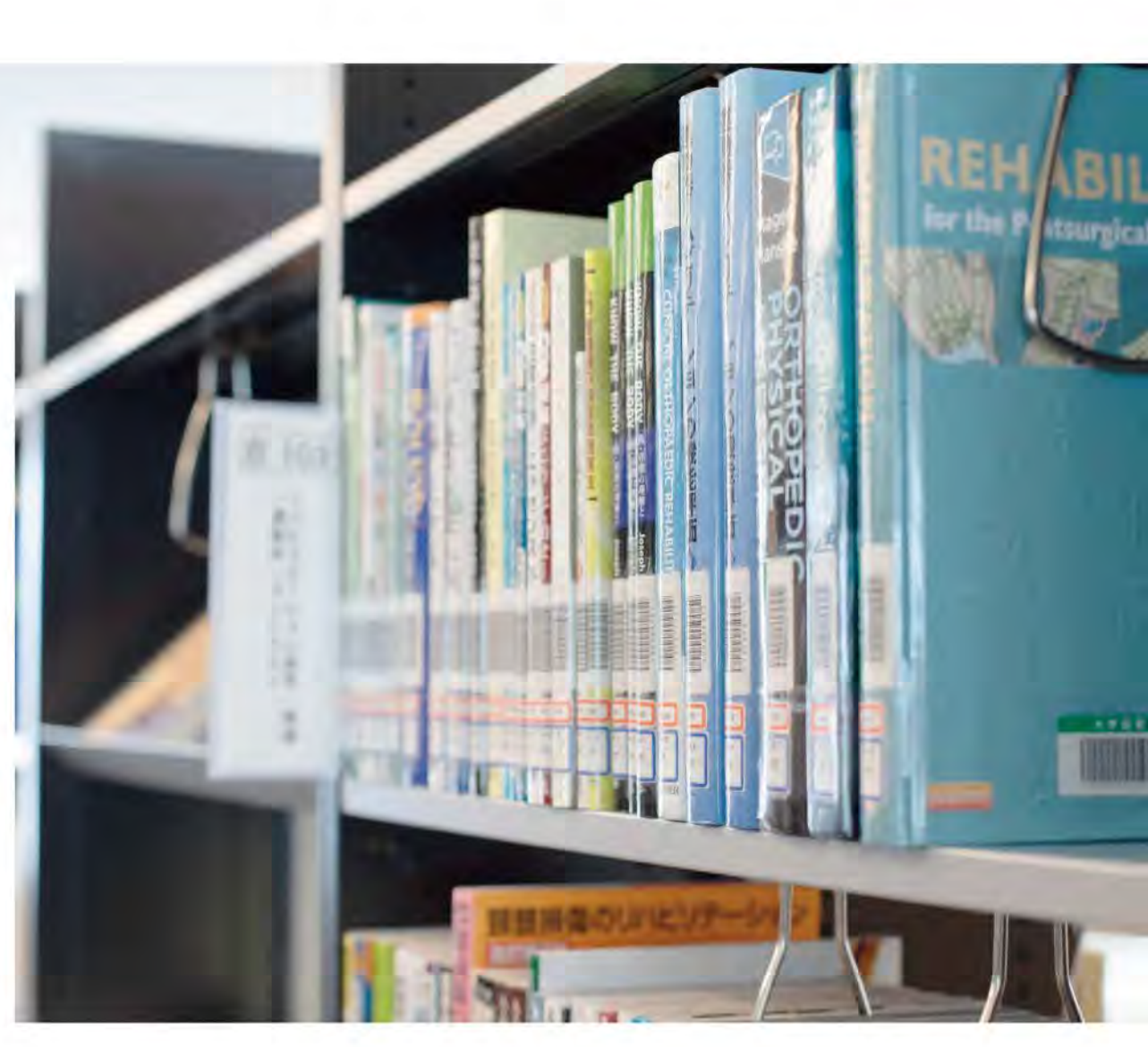
生活支援コース 学位:修士(リハビリテーション学)

ICF(国際生活機能分類)に基づき、対象者の活動と参加に基盤を置き、「生活機能」「生活環境」および「福祉工学」の3つの領域に関して、高度な専門知識と技術、教育および研究に関する能力をより高めるためのコース。

学費

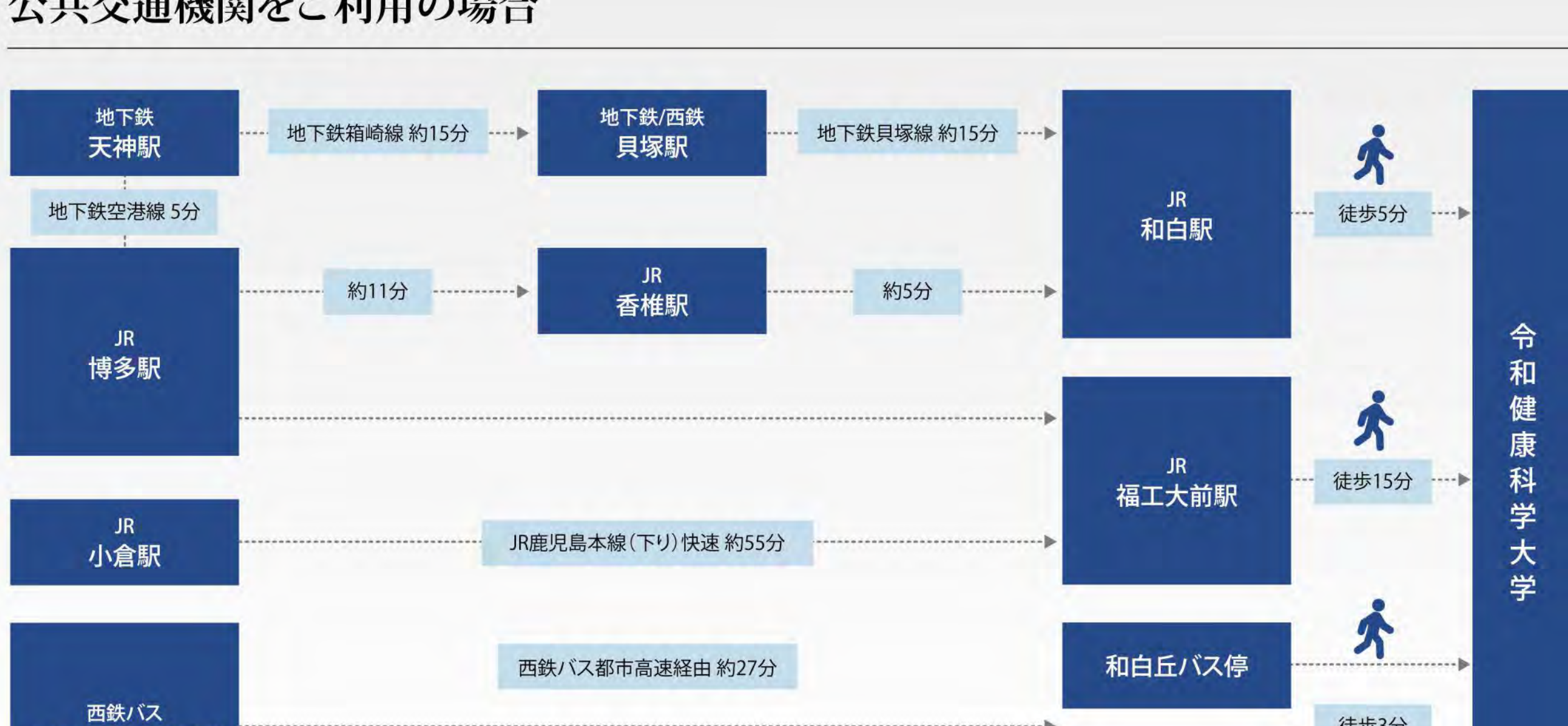
検定料	3万円(出願時)
入学料	20万円(入学手続き時)
授業料	70万円(年間)
施設整備費	15万円(年間)
合計	85万円(年間)

実習費(NP養成関係科目を履修する場合) 20万円(年間)



アクセス

公共交通機関をご利用の場合



令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY
〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘2丁目1-12
TEL:092-607-6701



Google Mapは
こちらから

問い合わせ先
令和健康科学大学 大学院設置準備室
e-mail:gshs@rhs-u.ac.jp



このホームページに記載されている「令和健康科学大学大学院(仮称)」に関する事項は設置認可申請中であり、内容が変更になる可能性があります。